

# 高梁2025 “地域医療はまちづくり”<sup>⑯</sup>

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

## マイナンバーカードを健康保険証として利用すると…

①就職・転職・引っ越しをしても、ずっと健康保険証として使うことができます

②窓口で限度額以上の医療費の一時支払いが不要になります

③マイナポータルで自身の特定健診情報や薬剤情報をお読みいただけます



④同意すれば、特定健診などのデータを医師などと共有し、より効果的な医療を受けることができます

⑤マイナポータルからe-taxに連動し、確定申告の医療費控除が簡単になります



DX（デジタルトランスフォーメーション）を含む技術革新を通じたサービスの効率化や、質の向上を図るために取り組みが医療分野でも行われています。この取り組みの一つとして、マイナンバーカードの健康保険証利用が令和3年10月20日から始まっています。

マイナンバーカードを取得した後、マイナポータル（パソコンやスマートフォン）やセブン銀行ATMから申し込みができます。申込方法や利用可能な医療機関などについて詳しくは、厚生労働省のウェブサイトをご覧いただか、マイナンバー総合フリーダイヤル（0120-95-0178）へお問い合わせください。



問 地域医療連携課 ☎ 21-0304

市ウェブサイト「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。

## マイナンバーカードを健康保険証として利用できます



ここにちは。地域おこし協力隊の片山智恵です。最近急に暑くなり、家ではついに扇風機を召喚しました。また、寂しかつた一人暮らしも何とか慣れてきて、今では週1回自分の好きな食べ物を凝つて作っています。

さて、私が着任してから3カ月が経ち、思い返してみるとあつという間の3カ月でした。最初は何から始めてよいのか分からず毎日バタバタしていましたが、たくさんの人たちと関わり、さまざまな経験をして、着任当初に想像していた以上にとても楽しく充実した毎日を過ごしています。

## 協力隊がゆく<sup>⑯</sup>

ここにちは。地域おこし協力隊の片山智恵です。

時に初めて草刈り機を使いました。最初は不慣れで怖かったのですが、だんだん慣れてくると無心で黙々とできました。無心になれる

作業は好きなので楽しめます。今は主に農家の手伝いに行かせてもらっています。農家の皆さんと会話をしながらの作業は楽しく、お手伝いに行く日は毎日わくわくしながら運転をします。まだまだ慣れない運転ですが、少しでも早く運転に慣れて、もっと市内のいろいろな場所に行きたいと思います。

この3カ月でたくさんの素敵な人たちに出会うことができ、どれも思い出深いものばかりで、楽しく活動できています。もし農作業などのお手伝いをして欲しいときはご連絡ください。



腰に付けている椅子で農作業が楽に行えます



片山智恵 隊員